

第15期まとめの区民のつどい 力がはいりました！

- 平成20年7月に立ち上がった第15期神奈川区民協議会の活動も、あっという間にまとめの区民のつどいを開く時期を迎えました。平成21年12月、各部会から委任された委員と副代表が集って企画委員会を立ち上げ、日程や場所、全体構成や役割など、細部にわたり検討に入りました。昨年多くの皆さまにご参加いただいたことを踏まえて、土曜日の午後の開催を決定。2年間の活動のまとめをしっかりとご報告したい、との思いから、その時間をたっぷり取り、よりよい活動を目指して改訂してきた活動の説明にも時間を割きながら、やはり、おいでいただいた皆さまにお楽しみいただくための時間も入れて、と盛り沢山の内容で臨むこととなりました。



- 自主的な活動を目指す区民協は、運営委員会、そして企画委員会が一体となって、区内で活躍されているコーラスグループに歌声を披露していただくようお願いをすることを始め、プログラムに協賛広告を載せていただくようお願いをする、区内産の野菜を販売していただくようお願いをするなど、区内の多くの皆さまにご協力をいただいて進めることができました。当日の人員・時間の企画配分、プログラムの作成、そして会場の下見や音響・舞台転換等の手配など、知恵を出し合って奮闘しました。



- 当日は朝9時に公会堂に集合。各部会からお手伝いに出た有志の委員を含め、総勢30名余でホワイエの展示、受付での配布物準備、そして受付、販売した野菜の一時預かり、参加票の取りまとめ、そして参加者の誘導やコーラスグループ対応などに心を砕きました。また、場内の椅子などの配備、手話通訳の方との調整や、音響・照明などの準備、そして舞台転換や各部会で作成した部会活動報告のスライドの映写など、最期まで入念に準備し、大過なく終了することができました。
- 演目の終了後、「横浜市緑の協会」からいただいた花苗をお持ち帰りいただき、多くの意見表を取りまとめて、撤収作業に入りました。1時間ほどで、朝、準備を開始した通りに片付けて集合。散会への挨拶が終了すると、2年間の活動が本当にこれで終わったのだな、との感慨が深く、互いに労いの言葉を交わしました。大きな達成感

の中、自分達がした各提言を今後の地域の皆さまの日常にどうつなげていくか、これからも頑張らなければいけない、と考えながら散会しました。

2年にわたる第15期神奈川区民協議会の活動を支えていただき、どうもありがとうございました。

